

# かものうりんだより

2015年1月号

発行：静岡県賀茂農林事務所

## 新年のあいさつ

(志村 弘一 賀茂農林事務所長)



新年あけまして、おめでとうございます。

皆様におかれましては、ご壮健で良き新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

賀茂農林事務所では、静岡県経済産業ビジョンの地域計画に基づき、担い手の確保・育成や農地の有効活用等の複数の戦略を職員一丸となって推進しているところであります。

今後も地域の多様な資源を活用した6次産業化の推進や地域木材の安定供給に向けた取組を、市町や関係団体と連携して更に進めてまいりますので、一層の御理解、御支援をよろしくお願いいたします。

担当：総務課(0558-24-2075)

## 「賀茂十一野菜」の活用に向け研究会を開催

12月17日(水)、南伊豆町観光交流館において「賀茂十一野菜」を活用した地域振興を推進するため、賀茂農林事務所と伊豆農業研究センター共催による研究会を開催しました。

当日は、生産者や直売所、地域の飲食店をはじめ、様々な分野から約50人の参加があり、初めに、参加者の方々に「賀茂十一野菜」の味や利用方法を知っていただくために試食会を行いました。

その後、開発の経緯や利用可能性、これまでの普及状況や普及方針について説明し、続く総合討議では、今後の取組について生産・流通・消費の各方面から多様な意見が寄せられ、活発な意見交換が行われました。



この研究会を契機に「賀茂十一野菜」を活用した観光活性化に向け、新たな取組が進むことが期待されます。

担当：地域振興課(0558-24-2079)

## 石部の棚田 ~新企画 いしび 石火イベントを開催中~

伊豆西海岸に位置する松崎町石部棚田は、眼下に駿河湾、晴れた日には富士山、南アルプスを一望でき、平成24年度には「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」の知事顕彰を受けた景勝地です。



当地は昔、「石火」と呼ばれ、岩に神が宿るとして火を燃して海上交通の目印とするなど、火に縁がある地域です。これまで石部棚田では、毎年5月に「石部の灯り(キャンドル)」が開催され、人気イベントとして訪問客の心を魅了しています。

今年度からは、澄み渡った冬の夜空に浮かび上がる幻想的な風景を表現しようと、12月13日(土)から2月15日(日)までの期間も、「石部の灯り(LED)」イベントを開催しています。

日ごろの喧騒を忘れ、心を癒す風景がご覧になれますので、ぜひお越しください。

担当：農村整備課(0558-24-2080)

## 森林県民円卓会議を開催 ~親子で丸太イスづくりに挑戦~

12月14日(日)、「親子で木育(もくいく)」をテーマに、「伊豆地域森林県民円卓会議」及び「伊豆こどもミュージアム」の主催により伊豆地域森林県民円卓会議を開催しました。会場の天城遊々の森(伊豆市湯ヶ島)



は厳しい寒さでしたが、午前中は、13組38人の親子が丸太イスづくりに汗を流しました。

昼の野外料理パーティーでは、焼きシイタケ、鳥の丸焼き、

とん汁などで暖まりました。

午後は、県が進める「森の力」を再生させる取組の紹介や意見交換を行い、木の利用と環境の関係を考えました。

県では、今後もこのような活動を通じ、県民の皆様が森林への理解を深めていただくこととしています。

担当：森林整備課(0558-24-2082)

## ゼロからの出発！～農業を職業に～

近年、農業にビジネスチャンスを求め、農業を職業の一つとして選択する動きが活発化しています。こうした中、西伊豆町では特産のわさび等での就農に向け、就農希望者の研修の受入が進んでいます。現在、沢わさび農家で1年間の研修を終えた1名が就農し、ワサビ田に植える苗を育てています。また、来年以降の就農に向け、畑わさび農家とアロエ農家でそれぞれ研修生が頑張っています。

このほか、南伊豆町でも「がんばる農業人支援事業」の研修生の青年等就農計画が12月3日(水)、管内で初めて認定され、1月からイチゴ経営を始めます。



今後も、研修受入農家の協力をいただきながら、各種支援事業等を活用し関係機関が一丸となって、新たな農業者の誕生を応援していきます。

担当:企画経営課(0558-24-2076)

### 花半島・伊豆！ 賀茂花セレクション「マーガレット」

伊豆特産花きのマーガレットは、咲き終わっても花が散らないことから、「落ちない花」として受験生の縁起物に最適です。

農林事務所では、同じくマーガレット産地の香川県三豊市と協力して受験生の応援活動を進めています。



頑張れ！受験生！！  
落ちない花マーガレットは  
受験必勝の花です。

### 祝 世界ジオパーク推薦決定！！ 賀茂地域のジオサイト「爪木崎 柱状節理(下田市)」

香りの絶景、水仙が有名な爪木崎では、海底火山だった時代に地底で固まった溶岩の様子を見ることができます。

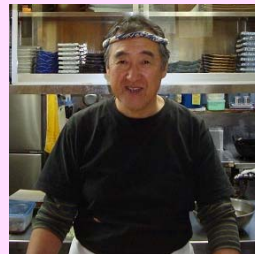
柱状の岩体が規則正しく並び「柱状節理」はまさに自然の造形美！

是非、水仙と一緒に楽しんでください。



見事な六角形に注目です。  
～2/10まで水仙まつり開催中～

### 賀茂の「食の都づくり仕事人」のお店



#### お食事処 うな瀬 (仕事人:鈴木英之さん)

太陽に照らされた青い海を横目に走る伊豆急行線の片瀬白田駅から徒歩5分、住宅地の間にひっそりたたずむお食事処「うな瀬」、毎週、仕事で当地を訪れている筆者も知らなかったこのお店が本日の主役です。

東伊豆町出身の鈴木英之さんは、下田や伊東で修業の後、この地にお店を開きました。お店の名前からうなぎ専門店を想像していましたが、メニューを見てびっくり、そこには、毎朝、当地からほど近い北川漁港で獲れた新鮮な地魚をふんだんに使ったメニューが豊富にありました。



あじな膳

写真の「あじな膳」は、あじフライ、刺身、握りがセットになった人気メニューです。まずは、先々月の移動知事室の際、知事も堪能したというアジフライ。ひと口目にまず感動！ふわふわでやわらかい触感が口いっぱいに広がりました。

続いてもう一品は、地元食材たっぷりのミニ丼を3種類選べる「わがままミニ丼セット」。今回は今朝獲れたさんまの刺身の地魚丼、いか納豆丼、山かけ丼の3品を選びました。



わがままミニ丼セット

どのミニ丼も、素材の味を活かした味付けをアクセントにネタの新鮮さが伝わり、幸せなひと時を堪能できました。

お客さんの5割は地元の方というこのお店。ネタの新鮮さはもちろん、気さくで愛想の良いご主人、そしてお店の電話番号からも伝わるその人柄から、このお店が仕事人に選ばれた理由がわかりました。結婚40年、うらやましいです。よし、次も行ってみよう。

【賀茂郡東伊豆町片瀬 TEL: 0557-23-4122】

発行:賀茂農林事務所 静岡県下田市中 531 番地1号 電話番号 0558-24-2076

E-mail:kamonou-soumu@pref.shizuoka.lg.jp

http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-710/